





ボーリング柱状図





調査名 一級河川太田川水系大毛寺川支川4通常砂防事業に伴う業務委託

ボーリングNo.	5	1	3	2	6	3	3	8	0	0	1
----------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名		Boring No.1		調査位置		No. 2+0.00 L-4.50				北緯		34° 31' 35.0905"											
発注機関		広島県西部建設事務所				調査期間		平成29年11月10日～平成29年11月14日				東経		132° 29' 05.7471"									
調査業者名				主任技師				現代場人		コア鑑定者		ボーリング責任者											
孔口標高		GH 125.21m		角				方				地盤勾配		25° 鉛直 水平 0° 90°		使用機種		試錐機 東邦地下工機(株)製D-0型		ハンマー落下用具		半自動型	
総掘進長		5.00m		度				向				エンジン		(株)ヤンマー製NFD-12型		ポンプ		東邦地下工機 BG-3型					

標尺	標高	深度	柱状図	岩種区分	色調	硬軟	コアカ	割れ目の形状	風化状態	変質	記	コア採取率 —×— (%)	最大コア長 —●— cm	R Q D —— [%]	岩級区分	孔内水位／測定月日	標準貫入試験		N 値	原位置試験	室内試験	掘進状況											
																	深 度 m	打 撃 回数／ 貫入量 回/cm				掘 進 月 日	掘 進 速 度 cm／時	孔 径 ／ 孔 壁 保 護	コア チ ップ ／ ビ ット	給 圧 MPa	回 転 数 rpm	送 水 圧 MPa	送 水 量 1／分	排 水 量 1／分			
1	123.71	1.50		礫混じり粘土質砂							礫、砂、シルトから構成されるルーズな未固結層。礫は10～100mm程度の角礫が多くを占める。GL-0.8m付近まで特に脆弱で砂分の含有率高い。	0				11/15	1.18	10															
2				砂							風化花崗岩の二次堆積物。一部細礫を含む。含水高い。	1.48				11/15	2.15	7															
3	122.21	3.00															2.48	30															
4				花崗岩						D	IV c δ 4	3.18						3.37	22														
5	120.21	5.00									中生代白亜紀の花崗岩。風化の進行が著しく、いわゆる「まさ」化している。GL-3.0m付近より軟岩相当の岩盤となる。深度増加と比例して硬質となる傾向が認められる。	4.00						4.10	10														
6																	5.00	50															
																	5.04	4															

株式会社荒谷建設コンサルタント